

# 日刊 動労千葉

83. 12. 8

No. 1512

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

# 12.15国鉄労働者集会に結集しよう

## 勝利の路線こそ「国鉄・三里塚を闘う労働運動」だ！

すべての組合員のみならず、  
 今日、国鉄労働者に対する攻撃はとどまるところを知らず、「59・2」ダイ改をはじめ「内達一動乗勤」「職場規律一第二マル生」「昇給協定」攻撃として職場を直撃しています。  
 こうした攻撃の本質こそ、「戦後政治の総決算」を掲げて登場した反動・中曽根内閣による侵略戦争体制構築にむけた反対勢力一掃一国鉄労働運動解体の攻撃であり、絶対に阻止しなければなりません。  
 われわれは「三里塚と国鉄を基軸とする労働運動」路線のもと、「83政治決戦」と「59・2」をはじめとする闘いに勝利し、反動中曽根内閣を打倒するため、「12・15国鉄労働者集会」を成功させようではありませんか。

### 81・3闘争の地平を堅持し、中曽根内閣を打倒しよう！

中曽根の攻撃のホコ先は、三里塚と国鉄にあります。軍事大国化・改憲を貫徹するためには、この二大拠点をつぶす以外にありえず、いよいよ本格的な攻撃が行われようとしています。  
 「国鉄」攻撃の中心は、「59・2」ダイ改です。これは、貨物全廃にむけた攻撃であるとともに、「動乗勤」そして国鉄二〇万人台体制への突破口です。

さらに、昇給協定改悪攻撃は、職場支配権の拡大と差別支配を狙った攻撃であり、マル生闘争に勝利し勝ちとった成果の一切を奪うものです。  
 81・3闘争の地平を堅持し、職場からの実力決起によって中曽根と対決し、打倒する闘いが求められています。

### 動労「本部」革マルの裏切りを許すな

一方、動労「本部」革マルは、ブルトレ以降裏切りに裏切りを重ね、当局の尖兵として登場しています。  
 昇給協定で片仕切りし、「年内支給」が破産するや国労、動労千葉に責任をなすりつけ、誹謗・中傷はおろか闘う労働者に襲いかかるにまで腐敗、墮落しています。

動労「本部」革マルは、国鉄労働者の敵であり、国鉄戦線から一掃することにこそ勝利の核心があります。

### 84年二期着工攻撃を打ち破ろう

反動中曽根は、もう一方の拠点・三里塚に対しても反対同盟解体攻撃を強めています。  
 長谷川・沼田会談は、84年二期着工のゴーサインをだし、反対同盟農民の十八年間の不屈・非妥協の闘いを国家権力の暴力でおしつぶそうとしています。

しかしそれは敵の強さではなく不正義・矛盾だらけのあせりに満ちた攻撃に他ならず、脱落派もろとも粉碎し、必ずや勝利をかちとろうではありませんか。  
 われわれは、日帝の侵略と反動と暗黒の時代にひきこむ攻撃のなかで、勝利の路線こそ「三里塚・反合」闘争路線であることに改めて確信をもつものです。当面する昇給協定改悪阻止一仲裁裁定早期完全実施一59・2ダイ改阻止、内達一動乗勤改悪阻止、総選挙闘争勝利へむけた闘いを、中曽根内閣打倒、動労「本部」革マル一掃一労働運動の戦闘的再生をかけた闘いとして、不退転の決意で闘いぬかねばなりません。  
 そのため「12・15国鉄労働者集会」に全力で結集し、大成功をかちとろうではありませんか。

一日 十二月十五日 午後五時三〇分  
 一場所 千葉県教育会館  
 一集会名称 「59・2ダイ改」阻止・国鉄決戦勝利  
 反動中曽根内閣打倒・総選挙闘争勝利  
 国鉄千葉動力車労働組合  
 一主催 国鉄労働者総決起集会

**映画**  
 新版  
 16時30分より  
**上映**